研修講座の持ち物について (追加連絡)

講座名 3-1-04-28 石ころから探る大地の生い立ち ~河原の石ころを教材にしてみよう~ 講座日 令和7年10月17日(金)

連絡事項 研修講座案内 p. 46 記載の持ち物以外に、追加の持ち物と連絡があります。 追加の持ち物と連絡

1 当日の服装

汚れてもよい服装、長靴(もしくは運動靴)、帽子(小雨決行) 天候によってはぬかるんだ場所や、雨に濡れた草むらを歩くことになるため、長靴がある と安心です。

2 持ち物

軍手、ビニール袋(拾った石を入れるもの)、 雨具、タオル、暑さ対策(帽子等)、 筆記用具(ノート、鉛筆、黒の油性ペン)、デジタルカメラ(スマートフォンでもよい)、 ルーペ (こちらでも準備いたしますが、用意できる方はご持参ください)、 リュックサック (両手が空くように)、飲み物 (少し多めに用意してください)、昼食、 DVD-Rが使えるノートパソコン (デジタル地質図を見るため。用意できる方で結構です)

3 その他

- (1) 午前は総合教育センターにて講義を行い、午後はマイクロバスにて梓川河川敷(梓橋付近)へ移動 して演習を行います。なお、大雨などで、梓川に行くことが難しい場合には、総合教育センター内 で実習を行います。
- (2) 午前の講義終了後、12時30分にセンターを出発する予定ですので、昼食時間が短くなっております。 ご了承ください。 移動中のバス内で食事をとっていただいても構いません。
- (3) その他、ご不明な点は、下記講座担当者までご連絡ください。

(問い合わせ先)

担当 教科教育部 青木、鷲澤

〒399-0711 長野県塩尻市片丘南唐沢 6342-4

電 話 0263-53-8803

電子メール sogokyoiku-kyouka@pref. nagano. lg. jp